



平成 25 年 3 月 14 日

各 位

三重県四日市市日永二丁目 3 番 3 号  
アップルインターナショナル株式会社  
代表取締役会長兼社長 久保 和喜  
(コード番号：2788 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理本部長 近藤 則明  
T E L (059) 347-3515

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 24 年 12 月期決算短信[日本基準] (連結)」  
の訂正について

平成 25 年 2 月 19 日に公表致しました「平成 24 年 12 月期決算短信[日本基準] (連結)」の記載内容について、訂正がありましたのでお知らせいたします。

記

訂正の理由

平成 24 年 12 月期決算短信発表後の有価証券報告書等の作成過程におきまして、中国連結子会社の東莞久宝汽車修理有限公司（以下DKBという）の会計処理について会計監査人ならびに現地会計監査人と協議の上、訂正を行うことといたしました。

主な、訂正内容はDKBが所有しております関係会社株式の売買について日本の会計基準に沿って考えた場合、売買は成立したものであると考えて処理を行っていましたが、決算短信発表後に現地会計監査人からの指摘で、当該売買契約は香港会計基準では無効であることが判明いたしました。これにより、関係会社株式の売却先に対する債権について貸倒引当金（233 百万円）を計上しております。加えて、当該関係会社株式の適正な評価が行えないことにより、関係会社株式の取得価額全額を持分法投資損失（167 百万円）にて計上いたしました。

これらの一連の経理処理によりDKBが債務超過に陥ったため所有している建物についても業績の回復が見込めないと判断し全額減損損失（245 百万円）を計上しております。

訂正箇所は下線を付して表示しております。

サマリー情報

(訂正前)

百万円未満切捨て

1. 平成24年12月期の連結業績 (平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期	24,120	△11.6	△44	—	△27	—	25	—
23年12月期	27,300	△20.6	110	△77.8	△173	—	△708	—

(注) 包括利益 24年12月期 △134百万円 (—%) 23年12月期 △357百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年12月期	204.77	—	0.5	△0.2	△0.2
23年12月期	△5,688.32	—	△13.6	△1.2	0.4

(参考) 持分法投資損益 24年12月期 △143百万円 23年12月期 73百万円

(訂正後)

百万円未満切捨て

1. 平成24年12月期の連結業績 (平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期	24,099	△11.7	△169	—	△563	—	△295	—
23年12月期	27,300	△20.6	110	△77.8	△173	—	△708	—

(注) 包括利益 24年12月期 △947百万円 (—%) 23年12月期 △357百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年12月期	△2,369.19	—	△6.3	△3.4	△0.7
23年12月期	△5,688.32	—	△13.6	△1.2	0.4

(参考) 持分法投資損益 24年12月期 △311百万円 23年12月期 73百万円

(訂正前)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期	18,753	5,687	26.1	39,267.31
23年12月期	14,051	5,826	34.8	39,231.59

(参考) 自己資本 24年12月期 4,893百万円 23年12月期 4,888百万円

(訂正後)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期	19,491	4,829	23.3	36,470.47
23年12月期	14,051	5,826	34.8	39,231.59

(参考) 自己資本 24年12月期 4,544百万円 23年12月期 4,888百万円

(訂正前)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年12月期	△520	△3,193	3,900	2,103
23年12月期	88	△55	206	1,818

(訂正後)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年12月期	△348	△4,501	5,036	2,103
23年12月期	88	△55	206	1,818

(訂正前)

3. 平成25年12月期の連結業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	14,617	100	351	2.4	206	1.4	50	0.3	401.24
通期	28,563	100	835	2.9	565	2.0	163	0.6	1,308.04

(訂正後)

3. 平成25年12月期の連結業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	14,617	4.5	351	—	206	—	50	—	401.24
通期	28,563	18.4	835	—	565	—	163	—	1,308.04

(訂正前)

(参考) 個別業績の概要

1. 平成24年12月期の個別業績 (平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期	3,026	△22.7	△227	—	25	—	256	—
23年12月期	3,917	△52.8	△421	—	△738	—	△944	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期	2,060.17	—
23年12月期	△7,582.79	—

(訂正後)

(参考) 個別業績の概要

1. 平成24年12月期の個別業績 (平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期	3,026	△22.7	△227	—	△707	—	△476	—
23年12月期	3,917	△52.8	△421	—	△738	—	△944	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期	△3,823.06	—
23年12月期	△7,582.79	—

(訂正前)

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期	8,579	4,318	50.3	34,653.39
23年12月期	6,038	4,116	68.2	33,034.02

(参考) 自己資本 24年12月期 4,318百万円 23年12月期 4,116百万円

(訂正後)

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期	7,846	3,585	45.7	28,770.16
23年12月期	6,038	4,116	68.2	33,034.02

(参考) 自己資本 24年12月期 3,585百万円 23年12月期 4,116百万円

## (1) 経営成績に関する分析

(訂正前)

### ①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、長引く欧州債務問題や新興経済の成長率の鈍化によって世界経済が減速し、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、従来と同様、自動車市場が急激に拡大する中華人民共和国（以下「中国」という）を中心に東南アジア諸国およびその周辺国において、主に欧州メーカーブランドの商品によって多国間の貿易ルートを確認することにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

上記の結果、当連結会計年度の連結業績は、売上高は24,120百万円（前期比11.6%減）、営業損失は44百万円（前年同期は110百万円の営業利益）、経常損失は27百万円（前期は173百万円の経常損失）、当期純利益は25百万円（前期は708百万円の当期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ・日本

日本国内における中古買取・販売事業につきましては、当連結会計年度末の「アップル」フランチャイズ店舗数204店（前連結会計年度末は204店舗）となりました。

また、東南アジア諸国を中心とした中古車輸出事業は、為替相場が円高で推移したこともあり、売上高は前期と比較し1,331百万円減収となりました。

この結果、当連結会計年度における日本の売上高は8,136百万円（前期比14.1%減）、営業損失は240百万円（前期は523百万円の営業損失）となりました。

#### ・中国

中国自動車工業協会が平成25年1月に公表した平成24年1～12月の新車販売台数累計は、前期比4.3%増の1,930万6,400台となりました。北京モーターショーで発表された新モデルの販売が全体の販売台数を押し上げたこともあり、米国の新車販売台数を上回り4年連続で世界一を維持しています。尖閣諸島をめぐる日中関係悪化による日本車不買運動や景気減速、ガソリン価格上昇等の影響で伸び率は1桁にとどまり純化したものの、基本的には緩やかな上昇傾向を維持しています。

なお、当社の主力商品であるメルセデスベンツについては、ダイムラーが平成25年1月7日に公表した中国国内の1～12月の新車販売台数累計は前期比1.5%増の19万6,211台となりました。尖閣諸島をめぐる日中の対立から日本車メーカーの販売台数は大幅に減少している中で、当社の主力商品はドイツ車であることから販売台数は堅調に推移しております。

しかし、販売台数は順調に推移しているものの、値引き競争による1台あたり利益額の減少、広告宣伝費等の販売費の増加等があったことから、前期と比較し減収減益となりました。

この結果、当連結会計年度の中国の売上高は15,984百万円（前期比10.4%減）、営業利益は195百万円（前期比は69.1%減）となりました。

(訂正後)

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、長引く欧州債務問題や新興経済の成長率の鈍化によって世界経済が減速し、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

「中国」という)を中心に東南アジア諸国およびその周辺国において、主に欧州メーカーブランドの商品によって多国間の貿易ルートを確保することにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

上記の結果、当連結会計年度の連結業績は、売上高は24,099百万円(前期比11.7%減)、営業損失は169百万円(前年同期は110百万円の営業利益)、経常損失は563百万円(前期は173百万円の経常損失)、当期純損失は295百万円(前期は708百万円の当期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

・日本

日本国内における中古買取・販売事業につきましては、当連結会計年度末の「アップル」フランチャイズ店舗数204店(前連結会計年度末は204店舗)となりました。

また、東南アジア諸国を中心とした中古車輸出事業は、為替相場が円高で推移したこともあり、売上高は前期と比較し、1,331百万円減収となりました。

この結果、当連結会計年度における日本の売上高は8,136百万円(前期比14.1%減)、営業損失は240百万円(前期は523百万円の営業損失)となりました。

・中国

中国汽車工業協会が平成25年1月に公表した平成24年1～12月の新車販売台数累計は、前期比4.3%増の1,930万6,400台となりました。北京モーターショーで発表された新モデルの販売が全体の販売台数を押し上げたこともあり、米国の新車販売台数を上回り4年連続で世界一を維持しています。尖閣諸島をめぐる日中関係悪化による日本車不買運動や景気減速、ガソリン価格上昇等の影響で伸び率は1桁にとどまり純化したものの、基本的には緩やかな上昇傾向を維持しています。

なお、当社の主力商品であるメルセデスベンツについては、ダイムラーが平成25年1月7日に公表した中国国内の1～12月の新車販売台数累計は前期比1.5%増の19万6,211台となりました。尖閣諸島をめぐる日中の対立から日本車メーカーの販売台数は大幅に減少している中で、当社の主力商品はドイツ車であることから販売台数は堅調に推移しております。

しかし、販売台数は順調に推移しているものの、値引き競争による1台あたり利益額の減少、広告宣伝費等の販売費の増加等があったことから、前期と比較し減収減益となりました。

この結果、当連結会計年度の中国の売上高は15,963百万円(前期比10.5%減)、営業利益は71百万円(前期比は88.8%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する分析

(訂正前)

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度における総資産は、前連結会計年度末(平成23年12月末)と比較して4,702百万円増加して18,753百万円となりました。

これは、現金及び預金が3,600百万円増加、長期貸付金が412百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して4,841百万円増加して13,066百万円となりました。

これは、短期借入金が4,647百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して、139百万円減少して5,687百万円となり、自己資本比率は26.1%となりました。

(訂正後)

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度における総資産は、前連結会計年度末(平成23年12月末)と比較して5,439百万円増加して19,491百万円となりました。

これは、現金及び預金が4,829百万円増加、長期貸付金が397百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して6,437百万円増加して14,662百万円となりました。

これは、短期借入金が5,876百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して、997百万円減少して4,829百万円となり、自己資本比率は23.3%となりました。

(訂正前)

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前期末（平成23年12月末）と比べて284百万円増加し、2,103百万円となりました。

当連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益176百万円となりましたが、売上債権の増加による支出357百万円、たな卸資産の減少による収入195百万円、未収入金の増加による支出529百万円があったことなどから、520百万円の支出（前期は88百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の増減額2,799百万円、貸付けによる支出1,031百万円などがあったことから、3,193百万円の支出（前期は55百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の増減額3,933百万円、長期借入れによる収入90百万円、リース債務の返済による支出117百万円などがあったことなどから、3,900百万円の収入（前期は206百万円の収入）となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成23年12月期	平成24年12月期
自己資本比率	34.8%	26.1%
時価ベースの自己資本比率	6.2%	4.7%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	6,778.7%	△2,043.9%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	31.0%	△269.5%

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

5. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

6. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数により算出しております。

7. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(訂正後)

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前期末（平成23年12月末）と比べて284百万円増加し、2,103百万円となりました。

当連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純損失622百万円となりましたが、売上債権の増加による支出357百万円、たな卸資産の減少による収入195百万円、未収入金の増加による支出622百万円があったことなどから、348百万円の支出（前期は88百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の増減額3,935百万円、貸付けによる支出1,031百万円などがあったことから、4,501百万円の支出（前期は55百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の増減額5,069百万円、長期借入れによる収入90百万円、リース債務の返済による支出4百万円などがあったことなどから、5,036百万円の収入（前期は206百万円の収入）となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成23年12月期	平成24年12月期
自己資本比率	34.8%	23.3%
時価ベースの自己資本比率	6.2%	4.5%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	6,778.7%	△3,406.3%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	31.0%	△168.0%

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

5. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

6. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数により算出しております。

7. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。



## (1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,677,926	9,278,786
売掛金	1,306,795	1,385,393
商品及び製品	2,665,571	2,675,190
原材料及び貯蔵品	1,383	768
繰延税金資産	20,521	7,707
未収入金	1,076,952	1,402,546
その他	384,379	1,092,852
貸倒引当金	△310,938	△223,215
流動資産合計	10,822,592	15,620,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	583,949	590,906
車両運搬具（純額）	208,236	289,592
工具、器具及び備品（純額）	52,858	34,054
土地	129,712	121,807
その他（純額）	8,463	3,637
有形固定資産合計	983,220	1,039,998
無形固定資産		
その他	47,986	33,433
無形固定資産合計	47,986	33,433
投資その他の資産		
投資有価証券	1,459,375	1,138,466
長期貸付金	53,565	466,537
長期営業債権	2,379,775	1,948,379
長期滞留債権	1,051,308	1,708,583
その他	273,177	95,687
貸倒引当金	△3,019,233	△3,297,324
投資その他の資産合計	2,197,967	2,060,330
固定資産合計	3,229,174	3,133,763
資産合計	14,051,767	18,753,793

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,677,926	10,507,486
売掛金	1,306,795	1,385,393
商品及び製品	2,665,571	2,675,190
原材料及び貯蔵品	1,383	768
繰延税金資産	20,521	16,385
未収入金	1,152,275	1,402,546
その他	309,056	1,092,852
貸倒引当金	△310,938	△409,164
流動資産合計	10,822,592	16,671,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	583,949	325,308
車両運搬具（純額）	208,236	289,592
工具、器具及び備品（純額）	52,858	34,054
土地	129,712	121,807
その他（純額）	8,463	3,637
有形固定資産合計	983,220	774,400
無形固定資産		
その他	47,986	33,433
無形固定資産合計	47,986	33,433
投資その他の資産		
投資有価証券	1,459,375	1,138,466
長期貸付金	53,565	451,252
繰延税金資産	209,854	39,504
長期営業債権	2,379,775	1,948,379
長期滞留債権	1,051,308	1,708,583
その他	63,322	56,183
貸倒引当金	△3,019,233	△3,329,975
投資その他の資産合計	2,197,967	2,012,394
固定資産合計	3,229,174	2,820,228
資産合計	14,051,767	19,491,687

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,229,387	989,314
短期借入金	5,562,095	10,210,002
1年内返済予定の長期借入金	109,728	117,144
未払法人税等	114,874	146,298
その他	804,690	1,226,636
流動負債合計	7,820,774	12,689,395
固定負債		
長期借入金	340,344	305,337
退職給付引当金	1,805	1,594
役員退職慰労引当金	—	12,439
その他	61,867	57,537
固定負債合計	404,016	376,909
負債合計	8,224,791	13,066,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,816,489	4,816,489
資本剰余金	165,687	165,687
利益剰余金	△227,513	△201,995
株主資本合計	4,754,663	4,780,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,246	24,317
為替換算調整勘定	54,895	88,757
その他の包括利益累計額合計	134,141	113,074
少数株主持分	938,171	794,232
純資産合計	5,826,976	5,687,487
負債純資産合計	14,051,767	18,753,793

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,229,387	989,314
短期借入金	5,562,095	11,438,702
1年内返済予定の長期借入金	109,728	117,144
未払法人税等	114,874	146,298
その他	804,690	1,593,882
流動負債合計	7,820,774	14,285,341
固定負債		
長期借入金	340,344	305,337
退職給付引当金	1,805	1,594
役員退職慰労引当金	—	12,439
その他	61,867	57,537
固定負債合計	404,016	376,909
負債合計	8,224,791	14,662,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,816,489	4,816,489
資本剰余金	165,687	165,687
利益剰余金	△227,513	△522,747
株主資本合計	4,754,663	4,459,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,246	24,317
為替換算調整勘定	54,895	60,985
その他の包括利益累計額合計	134,141	85,302
少数株主持分	938,171	284,704
純資産合計	5,826,976	4,829,436
負債純資産合計	14,051,767	19,491,687

## (連結損益計算書)

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年1月1日 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年1月1日 平成24年12月31日)
売上高	27,300,124	24,120,870
売上原価	24,464,074	21,843,411
売上総利益	2,836,049	2,277,459
販売費及び一般管理費	2,725,142	2,322,043
営業利益又は営業損失(△)	110,907	△44,583
営業外収益		
受取利息	10,663	18,744
為替差益	—	388,799
持分法による投資利益	73,653	—
営業権譲渡益	—	104,761
その他	129,319	99,825
営業外収益合計	213,637	612,131
営業外費用		
支払利息	285,074	326,811
持分法による投資損失	—	143,319
為替差損	171,536	—
貸倒引当金繰入額	13,937	112,805
その他	27,296	11,855
営業外費用合計	497,844	594,792
経常損失(△)	△173,299	△27,244
特別利益		
固定資産売却益	28,840	—
関係会社株式売却益	10,000	17,300
投資有価証券売却益	—	250,804
その他	—	278
特別利益合計	38,840	268,382
特別損失		
固定資産除却損	4,732	—
固定資産売却損	22,570	55,373
投資有価証券評価損	73,652	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,045	—
子会社株式売却損	23,278	—
その他	9,434	8,792
特別損失合計	141,714	64,165
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△276,173	176,972
法人税、住民税及び事業税	225,603	153,167
法人税等調整額	△9,022	185,076
法人税等合計	216,580	338,244
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△492,753	△161,272
少数株主利益又は少数株主損失(△)	216,089	△186,789
当期純利益又は当期順損失(△)	△708,843	25,517

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年1月1日 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年1月1日 平成24年12月31日)
売上高	27,300,124	24,099,626
売上原価	24,464,074	21,843,411
売上総利益	2,836,049	2,256,215
販売費及び一般管理費	2,725,142	2,425,524
営業利益又は営業損失(△)	110,907	△169,308
営業外収益		
受取利息	10,663	18,744
為替差益	—	382,381
持分法による投資利益	73,653	—
営業権譲渡益	—	104,761
その他	129,319	99,825
営業外収益合計	213,637	605,714
営業外費用		
支払利息	285,074	342,710
持分法による投資損失	—	311,149
為替差損	171,536	—
貸倒引当金繰入額	13,937	313,840
その他	27,296	32,504
営業外費用合計	497,844	1,000,204
経常損失(△)	△173,299	△563,798
特別利益		
固定資産売却益	28,840	—
関係会社株式売却益	10,000	—
投資有価証券売却益	—	250,804
その他	—	278
特別利益合計	38,840	251,082
特別損失		
固定資産除却損	4,732	887
固定資産売却損	22,570	55,373
減損損失	9,434	253,481
投資有価証券評価損	73,652	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,045	—
子会社株式売却損	23,278	—
特別損失合計	141,714	309,741
税金等調整前当期純損失(△)	△276,173	△622,457
法人税、住民税及び事業税	225,603	153,167
法人税等調整額	△9,022	177,051
法人税等合計	216,580	330,218
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△492,753	△952,676
少数株主利益又は少数株主損失(△)	216,089	△657,442
当期純損失(△)	△708,843	△295,234

## (連結株主資本等変動計算書)

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年1月1日 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年1月1日 平成24年12月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	4,816,489	4,816,489
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	4,816,489	4,816,489
資本剰余金		
当期首残高	2,078,897	165,687
当期変動額		
欠損填補	△1,913,209	—
当期変動額合計	△1,913,209	—
当期末残高	165,687	165,687
利益剰余金		
当期首残高	△1,425,683	△227,513
当期変動額		
当期純利益又は当期純損失(△)	△708,843	25,517
欠損填補	1,913,209	—
在外子会社剰余金修正額	△6,196	—
当期変動額合計	1,198,169	25,517
当期末残高	△227,513	△201,995
株主資本合計		
当期首残高	5,469,703	4,754,663
当期変動額		
当期純利益又は当期純損失(△)	△708,843	25,517
在外子会社剰余金修正額	△6,196	—
当期変動額合計	△715,039	25,517
当期末残高	4,754,663	4,780,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	87,300	79,246
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,053	△54,929
当期変動額合計	△8,053	△54,929
当期末残高	79,246	24,317
為替換算調整勘定		
当期首残高	△47,813	54,895
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	102,709	33,862
当期変動額合計	102,709	33,862
当期末残高	54,895	88,757
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	39,486	134,141
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	94,655	△21,066
当期変動額合計	94,655	△21,066
当期末残高	134,141	113,074
少数株主持分		
当期首残高	680,890	938,171
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	257,281	△143,939
当期変動額合計	257,281	△143,939
当期末残高	938,171	794,232
純資産合計		
当期首残高	6,190,079	5,826,976
当期変動額		
当期純利益又は当期純損失(△)	△708,843	25,517
在外子会社剰余金修正額	△6,196	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	351,936	△165,006
当期変動額合計	△363,103	△139,488
当期末残高	5,826,976	5,687,487

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年1月1日 平成23年12月31日)	当連結会計年度 (平成24年1月1日 平成24年12月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	4,816,489	4,816,489
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	4,816,489	4,816,489
資本剰余金		
当期首残高	2,078,897	165,687
当期変動額		
欠損填補	△1,913,209	—
当期変動額合計	△1,913,209	—
当期末残高	165,687	165,687
利益剰余金		
当期首残高	△1,425,683	△227,513
当期変動額		
当期純損失(△)	△708,843	△295,234
欠損填補	1,913,209	—
在外子会社剰余金修正額	△6,196	—
当期変動額合計	1,198,169	△295,234
当期末残高	△227,513	△522,747
株主資本合計		
当期首残高	5,469,703	4,754,663
当期変動額		
当期純損失(△)	△708,843	△295,234
在外子会社剰余金修正額	△6,196	—
当期変動額合計	△715,039	△295,234
当期末残高	4,754,663	4,459,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	87,300	79,246
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,053	△54,929
当期変動額合計	△8,053	△54,929
当期末残高	79,246	24,317
為替換算調整勘定		
当期首残高	△47,813	54,895
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	102,709	6,090
当期変動額合計	102,709	6,090
当期末残高	54,895	60,985
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	39,486	134,141
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	94,655	△48,838
当期変動額合計	94,655	△48,838
当期末残高	134,141	85,302
少数株主持分		
当期首残高	680,890	938,171
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	257,281	△653,466
当期変動額合計	257,281	△653,466
当期末残高	938,171	284,704
純資産合計		
当期首残高	6,190,079	5,826,976
当期変動額		
当期純利益又は当期純損失(△)	△708,843	△295,234
在外子会社剰余金修正額	△6,196	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	351,936	△702,305
当期変動額合計	△363,103	△997,540
当期末残高	5,826,976	4,829,436



## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△276,173	176,972
減価償却費	163,565	182,360
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,045	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	480,605	155,900
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9	△210
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	12,439
受取利息及び受取配当金	△18,764	△29,996
支払利息	285,074	326,811
為替差損益 (△は益)	145,632	△297,021
持分法による投資損益 (△は益)	△73,653	143,319
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△250,804
投資有価証券評価損益 (△は益)	73,652	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△17,300
子会社株式売却損益 (△は益)	23,278	—
売上債権の増減額 (△は増加)	762,992	△357,059
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△359,627	195,351
仕入債務の増減額 (△は減少)	△459,346	△345,209
前渡金の増減額 (△は増加)	106,612	50,224
未収入金の増減額 (△は増加)	△396,787	△630,955
未払金の増減額 (△は減少)	△4,888	77,942
長期営業債権の増減額	26,930	102,372
その他	68,536	283,505
小計	555,692	△221,356
利息及び配当金の受取額	17,063	28,873
利息の支払額	△285,735	△193,031
法人税等の支払額	△198,327	△134,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	88,691	△520,200
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	182,672	△2,799,538
有形固定資産の取得による支出	△445,665	△532,505
有形固定資産の売却による収入	194,816	332,405
無形固定資産の取得による支出	△6,205	△630
投資有価証券の売却による収入	—	325,566
関係会社株式の売却による収入	—	171,988
貸付けによる支出	—	△1,031,159
貸付金の回収による収入	—	342,870
その他	18,813	△2,635
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,568	△3,193,640
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,811	3,933,094
長期借入れによる収入	460,000	90,000
長期借入金の返済による支出	△186,760	△4,895
社債の償還による支出	△60,000	—
リース債務の返済による支出	△11,928	△117,591
配当金の支払額	△589	△180
その他	△434	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	206,098	3,900,426
現金及び現金同等物に係る換算差額	49,956	98,385
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	289,178	284,972
現金及び現金同等物の期首残高	1,529,628	1,818,807
現金及び現金同等物の期末残高	1,818,807	2,103,777

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△276,173	△622,457
減価償却費	163,565	182,360
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,045	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	480,605	356,935
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9	△210
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	12,439
受取利息及び受取配当金	△18,764	△29,996
支払利息	285,074	342,710
為替差損益 (△は益)	145,632	△296,972
持分法による投資損益 (△は益)	△73,653	311,149
減損損失	9,434	253,481
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△250,804
投資有価証券評価損益 (△は益)	73,652	—
子会社株式売却損益 (△は益)	23,278	—
売上債権の増減額 (△は増加)	762,992	△357,059
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△359,627	195,351
仕入債務の増減額 (△は減少)	△459,346	△345,209
前渡金の増減額 (△は増加)	106,612	42,224
未収入金の増減額 (△は増加)	△396,787	△622,955
未払金の増減額 (△は減少)	△4,888	394,727
前受金の増減額	145,543	277,952
その他	△59,511	121,264
小計	555,692	△35,067
利息及び配当金の受取額	17,063	28,873
利息の支払額	△285,735	△207,332
法人税等の支払額	△198,327	△134,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	88,691	△348,212
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	182,672	△3,935,838
有形固定資産の取得による支出	△445,665	△532,505
有形固定資産の売却による収入	194,816	332,405
無形固定資産の取得による支出	△6,205	△630
投資有価証券の売却による収入	—	325,566
貸付けによる支出	—	△1,031,159
貸付金の回収による収入	5,165	342,870
その他	13,648	△2,635
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,568	△4,501,928
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,811	5,069,394
長期借入れによる収入	460,000	90,000
長期借入金の返済による支出	△186,760	△117,591
社債の償還による支出	△60,000	—
配当金の支払額	△589	△180
その他	△12,363	△4,895
財務活動によるキャッシュ・フロー	206,098	5,036,726
現金及び現金同等物に係る換算差額	49,956	98,384
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	289,178	284,970
現金及び現金同等物の期首残高	1,529,628	1,818,807
現金及び現金同等物の期末残高	1,818,807	2,103,777

(訂正前)

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の関連会社の数 8 社

主要な連結子会社の名称

- ・北京泰智諮詢有限公司
- ・北京艾普旧車經營有限公司
- ・Apple Auto Auction (Thailand) Company Limited

当連結会計年度において、東莞市白馬驛舍房地產開發有限公司、深圳東都丰田汽車銷售服務有限公司、北京君拓旧機動車經紀有限公司については、株式を売却したため、持分法適用の範囲から除外しております。

(訂正後)

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の関連会社の数 9社

主要な連結子会社の名称

- ・北京泰智諮詢有限公司
- ・北京艾普旧車經營有限公司
- ・Apple Auto Auction (Thailand) Company Limited

当連結会計年度において、北京君拓旧機動車經紀有限公司他1社については、株式を売却したため、持分法適用の範囲から除外しております。

## 「(7) 連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」

(訂正前)

当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,136,358	15,984,512	24,120,870	—	24,120,870
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,136,358	15,984,512	24,120,870	—	24,120,870
セグメント利益又は損失 (△)	△240,519	195,935	△44,583	—	△44,583
資産	10,029,129	11,021,747	21,050,877	△2,297,084	18,753,793

- (注) 1.セグメント資産の調整額△2,297,084千円は、セグメント間取引の消去によるものであります。  
2.セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(訂正後)

当連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,136,358	15,963,268	24,099,626	—	24,099,626
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,136,358	15,963,268	24,099,626	—	24,099,626
セグメント利益又は損失 (△)	△240,519	71,210	△169,308	—	△169,308
資産	9,295,696	11,759,942	21,055,639	△1,563,951	19,491,687

- (注) 1.セグメント資産の調整額△1,563,951千円は、セグメント間取引の消去によるものであります。  
2.セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 「(7) 連結財務諸表に関する注記事項 (1株当たり情報)」

(1株当たり情報)

(訂正前)

前連結会計年度 自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日		当連結会計年度 自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日	
1株当たり純資産額	39,231円59銭	1株当たり純資産額	39,267円31銭
1株当たり当期純損失(△)	△5,688円32銭	1株当たり当期純利益	204円77銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1. 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日		当連結会計年度 自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日	
	当期純利益金額又は当期純損失金額(△)(千円)	△708,843	25,517	
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—		
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△708,843	25,517		
普通株式の期中平均株式数(株)	124,614	124,614		

(訂正後)

前連結会計年度 自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日		当連結会計年度 自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日	
1株当たり純資産額	39,231円59銭	1株当たり純資産額	<u>36,470円47銭</u>
1株当たり当期純損失(△)	△5,688円32銭	1株当たり当期純損失(△)	<u>△2,369円19銭</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、 <u>1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</u>	

(注) 1. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日		当連結会計年度 自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日	
	<u>当期純損失金額(△)(千円)</u>	△708,843	<u>△295,234</u>	
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—		
<u>普通株式に係る当期純損失(△)(千円)</u>	△708,843	<u>△295,234</u>		
普通株式の期中平均株式数(株)	124,614	124,614		

以上